

# 北海道原水協FAXニュース

【 原水爆禁止北海道協議会 2012年 1月 24日発行 】

TEL 011 (747) 7557 fax 011 (747) 7537

Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

## 2012年 核兵器のない世界へ扉を開こう

2012年はこれまでと同じ2015年のNPT再検討会議めざす最初の年ではない！圧倒的な署名の力で、核兵器のない世界へ扉を開く、非核平和の日本へ大きく前進させる～北海道の皆さんとともに署名のうねりをつくりました



### 2012年北海道原水協学校開かれる 1月21日

講師の土田弥生さん（日本原水協事務局次長／写真）から、核兵器廃絶に向けての国連・各国政府の積極的な動きについて、情熱的に報告されました。土田さんは2012年はさまざまな可能性を実現させる年、2015年まで待つ必要はない、2012年に署名の大きな飛躍をと力強く訴えました。

「核兵器廃絶へ着実に進んでいるという確信を持てた。署名する人が確信を持つことが大事だ。」「国連を中心とする

世界の流れと、自分たちの生活の開きがある。結びつける学習が大事だと思う。」「新しい情勢、すごい内容の話聞いた。大きな課題、原発ゼロと核兵器廃絶の運動が結びついた」など、参加者から感想・意見が多く出されました。14地域・12団体から被爆者2人を含む41人が参加しました。『国際情報資料No.34』は20冊、普及されました。

### 土田弥生日本原水協事務局次長を講師に、七飯町核兵器をなくす会で「学習講演会」

☆七飯町内外から49人が参加 ～その場でなくす会に入会者も 1月20日

昨年10月に結成したなくす会で、署名推進のための学習会を行いました。七飯町内をはじめ函館や北斗など近隣の原水協にも参加を呼びかけました。町長をはじめ会の会員の娘さん、北海道新聞の『南風』欄を見て参加した方、連合町内会会長・副会長など幅広い方々が参加しました。

土田さんが持参した『国際情報資料No.34』5冊はあっという間に売り切れました。参加者にはなくす会の会則・入会申込み書を渡しました。鹿部町からの参加者がその場で入会しました。会の幹事長の舟見洋三さんは署名の手応え確信を持ちました」と話していました。

◆ ちひろカレンダー1月いっぱい取扱中 ◆ まわりに買い忘れた方、いませんか？

